

出願番号	特願2016-066850	管理番号	OP01611
発明の名称	血管新生阻害薬		
この特許が使われる産業分野・用途	腫瘍幹細胞由来の血管新生阻害薬に関し、とりわけ脳腫瘍幹細胞による血管新生を阻害する薬剤である。		
技術の概要	腫瘍幹細胞由来の腫瘍血管新生を阻害する薬剤の提供、およびVEGF阻害薬抵抗性がんに対する治療薬の提供。抗精神病薬、特に選択的セロトニン再取り込み阻害剤(SSRI)または三環系抗うつ薬から選択される少なくとも1つの抗精神病薬を含む腫瘍幹細胞由来血管新生阻害薬、とりわけ、VEGF経路阻害薬抵抗性がんの治療用の該腫瘍幹細胞由来血管新生阻害薬ならびに該腫瘍血管由来血管新生阻害薬とVEGF経路阻害薬とを組み合わせたがん治療薬である。		
請求項	<p>【請求項1】抗精神病薬を含む腫瘍幹細胞由来血管新生阻害薬。</p> <p>【請求項2】抗精神病薬が選択的セロトニン再取り込み阻害剤(SSRI)または三環系抗うつ薬から選択される少なくとも1つである請求項1記載の腫瘍幹細胞由来血管新生阻害薬。</p> <p>【請求項3】抗精神病薬がSSRIである請求項1または2記載の腫瘍幹細胞由来血管新生阻害薬。</p> <p>【請求項4】抗精神病薬が、フルボキサミン、セルトラリン、パロキセチンおよびイミプラミンからなる群より選択される少なくとも1つである請求項2記載の腫瘍幹細胞由来血管新生阻害薬。</p> <p>【請求項5】VEGF経路阻害薬抵抗性がんの治療用である請求項1～4のいずれか1項に記載の腫瘍幹細胞由来血管新生阻害薬。</p> <p>【請求項6】請求項1～5のいずれか1項に記載の腫瘍血管由来血管新生阻害薬とVEGF経路阻害薬とを組み合わせたがん治療薬。</p> <p>【請求項7】VEGF経路阻害薬抵抗性がんの治療用である請求項6記載のがん治療薬。</p>		
その他:			

問い合わせ先：岡山大学 知的財産本部 渡辺 裕
 電話：086-251-8472
 メール：wyutaka@cc.okayama-u.ac.jp